

健康・生活科学委員会・環境学委員会合同 環境リスク分科会  
(第25期・第2回) 提出用議事録

日時：2021(令和3)年2月4日(木) 10:00~12:00

場所：オンライン会議

出席者：秋葉、青島、浅見、石塚、上田、大塚、小熊、小野、中村、那須、野原、渡辺

事務局：大澤

欠席者：近藤、續

#### 議事概要

##### 1. 第1回議事録(案)の確認

- ・議事録の確認を行った。今後、最終判断は委員長に一任することが了承された。

##### 2. 日本公衆衛生学会との共催シンポジウム「コロナ禍におけるプラスチックのガバナンス(仮題)」について

- ・中村委員より第80回日本公衆衛生学会年会在12月21-23日に延期になったことが報告された。
- ・シンポジウムタイトルの再検討、趣意書の作成、講演者の選定について議論した。

##### 3. 義務・高等教育におけるリスク教育について

- ・今後の進め方について議論し、分科会で講演をいただく講師の検討を行った。

##### 4. e-bookの編集について

- ・那須委員長より査読者を決定したことが報告された。

##### 5. 25期活動計画について

- ・2014年9月4日に発出した提言「環境リスクの視点からの原発事故を伴った巨大広域災害発生時の備え」について、原発事故発生10年を経て結果の検証を開始する。

##### 6. その他

- ・那須委員長より現分科会が2023年(令和5年)9月まで延長されることが報告された。
- ・青島委員より第91回日本衛生学会学術総会は、オンライン開催となったこと、シンポジウム6(市民公開講座)の「イタイイタイ病の歴史と展望」は、同学会のホームページ上からユーチューブにて視聴可能となることが報告された。
- ・浅見委員より、環境学に関する全体的な動きを共有するための「環境学学術フォーラム」の開催が企画されていることが報告された。